

九重町教育委員会アクションプラン

目標及び指標

【目標】

- 1 全国学力調査において、全ての教科で全国平均を超える。
- 2 全ての教科において、下位層児童・生徒の割合を減少させる。
- 3 「授業改善5点セット」を活用した取組を推進する。
- 4 学校図書館を活用した授業実践に全教員が年間1回以上取組む。

達成指標	取組指標
<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国学力調査において、全ての教科で全国平均を上回った学校 ・小(6/6) 中(1/1) ○ 県調査における下位層児童生徒の割合 ・偏差値45未満の児童の割合を15%未満とする。(H27: 16.2%) ・偏差値45未満の生徒の割合を25%未満とする。(H27: 29.3%) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習習慣の定着に向け、家庭との連携を図る (家庭学習の取組状況 目標の80%達成) ○ 放課後・長期休業中に補充学習等に取り組む教員 100%
<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国調査B問題の正答率全国比 ・小・中＝国、算・数(105以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校図書館を活用した授業に取り組む教員 100% ○ 全国調査B問題等を活用した授業に取り組む教員 100%
<ul style="list-style-type: none"> ○ 大分県調査において「授業がわかる」と回答する児童・生徒の割合(平均値) ・小: 95%(H27: 92.6%) 中: 75%(H27: 69.5%) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業改善5点セットを理解して、授業改善に取り組む教員数 100% ○ 授業改善5点セットで設定した「検証指標」を80%以上達成した学校 100%

行動計画

① 授業改善に関する行動計画

- ア 学校全体で取り組む授業改善に向けて
(管理職による授業改善の推進は必須、小学校における教科担任制の推進を含む)
- ・ 授業観察シートに基づく管理職の授業観察および指導
 - ・ 学び合いを取り入れた思考力・判断力・表現力の向上(協調学習の推進)
 - ・ 「授業改善5点セット」に基づく授業改善・校内研究の推進
* 校長会、教務主任会での周知および協議
- イ 習熟の程度に応じた指導の充実に向けて(補充指導の充実を含む)
- ・ 中学校数学における習熟度別指導の推進(習熟度別指導推進教員の活用:加配)
 - ・ 中学校英語における少人数指導の推進(習熟度別指導推進教員の活用:加配)
 - ・ 放課後、長期休業中における補充学習の充実(小学校ステップアップ講座)
- ウ 司書教諭等を核とした学校図書館を活用した指導體制の確立に向けて
- ・ 年間計画にもとづく学校図書館を活用した授業の実施
 - ・ 学校司書と連携した学校図書館を活用した授業の充実
- エ 市町村の教科部会を活用した授業改善に向けて(特に中学校)
- ・ 大分県教育課程研究協議会の主題に沿った授業実践
 - ・ 「学び合い」の場を設定した授業の推進(協調学習等の推進)

② 学びに向かう学校づくりに関する行動計画(幼保小の連携・小中連携を含む)

- ・ 「学園構想」の試行
町内1中学校に進学する6小学校児童の集合学習を実施する。
小学校とこども園との交流を行う。
町内小・中学校の、生活指導・学習指導のあり方・教育課程編成などの系統化・共通化を図る。

③ 保護者・地域と連携した学力向上の取組に関する行動計画

- ア 放課後や土曜日の教育環境の充実
- ・ 土曜日における地区公民館での体験的活動の実施
 - ・ 「放課後子ども教室」における学習タイムの設定(月1回)
 - ・ APU留学生との国際交流活動の実施

④ その他

